

この街で子育てがしたい 中間市

～こどもを中心にみんなで子育て～

健全な青少年を育てるためには、こどもが生まれる早い時期から地域、学校、行政などが子どもや家庭にかかわることが大切です。近年、非行の形態も変わりネットや家庭内での問題等は大きな事件になるまで見えにくい状況があります。このような問題に対処するためには、こどもに関わる多くの大人が太陽のようにこどもたちを見守る必要があります。また、こどもが前向きに生き、へこたれずに自立するために「自己肯定感を育む環境」も必要となります。自己肯定感が育まれたこどもは、「チャレンジする勇氣」「へこたれない強さ」「相手の気持ちや立場を認められる」といった社会性を高めることができます。この「自己肯定感」は、まさに、植物に水をあげるように、親からの愛情や周りの人からの愛情、笑顔の言葉かけが必要です。さらに自分に自信を持ち「将来の夢」を持って未来に可能性を見出すことで「学習意欲」も高まります。将来の展望を持たせるためには、植物に肥料を与えるように、憧れる存在「地域のかっこいい大人や先輩」との出会いが必要とされます。次世代を担う中間市の「こどもたち」に、みんなで関わることで安心してこの街で育ち、安全な子育ての環境をつくることができます。

このイメージを皆様と共有して、これからの青少年対策を進めていきたいと考えています。

